



いよいよ9月16日から、4年生は就職試験が始まります。昨年度はコロナ禍の影響により、以前に比べ全般的に求人数が減る傾向にありましたが、今年度は昨年度より求人数が増加傾向にあります。夏休み中は4年生の就職希望生徒が、会社に職場見学をお願いし、参加させていただきました。会社の様子や雰囲気を感じ取ってくれたことと思います。

会社・学校選びはその人の一生を左右する大事な選択です。早め早めに行動し慎重すぎるくらいがよいと思います。特に、どのような職業に就き、どのような職業生活を送るかということは、人がいかに生きるか、どのような人生を送るかということと深くかかわっています。様々な職業及び職業生活について理解するとともに、人は何のために働くのか、なぜ働かなくてはいけないのかを考え、職業人、社会人として積極的に社会にかかわり、生きがいのある人生を築いてほしいと思います。全員が希望の企業に就職できることを願っております。

1. 公正な選考をするための方法とは

応募するすべての人に就職の機会均等を保障し、応募者本人の適性や能力を選考の基準にすることが、企業に求められる人権尊重の具体的な取り組みの一つです。企業の目的が「利潤の追求」にあることは言うまでもありませんが、同時に、企業には社会の構成員として基本的人権を尊重し、社会的な責任を果たすことが求められます。

採用選考にあたっては、応募者本人の適性や能力を公正に評価することが必要であり、本籍・出生地、家族、生活環境など、応募者本人の責任によらないことや、思想・信条など、日本国憲法で保障されている個人の自由に関することを選考の際の判断材料とすることは、採用選考の趣旨に反する不適切なものです。

選考に当たっては、正しい手段、方法が必要であり、だれにでも承認されているものでなければなりません。学科試験、面接、調査書、小論文や作文等、応募者の適性や能力を判断するための方法は様々ですが、各企業では、どのような適性や能力をもった人を採用したいかということから定めた選考基準に基づいて、採用選考を実施しています。

厚生労働省や東京都では、「ひとつの方法のみで選考する方法は、正確な評価に欠けるおそれがあるので、極力、総合的に評価する」、「新規学卒者は、成長過程にあるので、表面的な現象や過去の成績だけでなく、潜在的な能力や、採用後の教育訓練による可能性についても、積極的に見いだすように配慮する」ことを、企業に対してお願いしています。

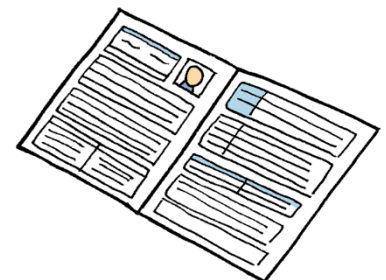
2. 公正な選考をするための全国高等学校統一の提出書類

○職場見学について

- ①持参する書類・・・職場見学のお願い・職場見学確認書
- ②企業から返却してもらう書類・・・職場見学確認書
- ③終了後学校に提出する書類・・・職場見学報告書

○選考試験について

- ①学校に提出する書類・・・入社試験の同意書
- ②持参する書類・・・履歴書（全国高等学校統一用紙）
調査書（全国高等学校統一用紙）
- ③終了後学校に提出する書類・・・就職試験についての報告書
- ④採用決定（内定）のとき・・・企業から就職承諾書



以上となっています。

社会人基礎力講座1

さあ、いよいよ就職試験です。昨今、企業が求める人材について、「基礎学力」や「専門知識」などの「技術的能力」に加え、「コミュニケーション能力」や「バイタリティー」、「積極性」、「協調性」などの「行動能力」が重要視されています。これらを社会人基礎力といいます。

企業や学校が社会人基礎力を判断する最も重視しているのが面接試験です。面接試験のポイントを復習しましょう。1～3年生がアルバイト・パートを探す際の面接も同じです。

○面接試験の流れをイメージしてみよう。

- ①企業に到着したら、受付にいてあいさつし、学校名と名前を言い、入社試験を受けにきたことを伝える。
- ②控え室で面接の順番を待っている間も、気を抜いてはいけない。履歴書のコピーをもう一度チェックなどしながら、姿勢よく静かに待つこと。隣の人と大声で話したりするのはNG！
- ③自分の番が来たらノックをして、いよいよ面接会場に入室(1人ずつ面接する場合と、数人が一度に部屋に入って面接を受ける場合がある)
- ④さあ面接試験が始まった！いすに腰掛け、姿勢をよくしよう。また、質問に答え終わったら、「以上です」と言おう。
- ⑤面接が終わったら、「ありがとうございました」とお礼を言い、きちんとお辞儀をしよう。そして、部屋を出るときにもドアのところで振り返り、もう一度おじぎをする。最後まで気を抜かない！

○身だしなみについて

- ・髪は染めず、耳が出るくらいの長さに短く整える。
- ・清潔でアイロンのかかったシャツ。そで口やえりのよごれに注意する。
- ・ネクタイは派手なものでなく、曲がってないかチェックする。
- ・スーツ・ジャケットの前ボタンは外さず、きちんと止める。靴は黒の革靴を用意しよう。



○言葉づかいのマナー

面接のときは、大きな声ではっきりと話すことはもちろん、面接の場にふさわしい言葉づかいができることも大切です。敬語などの改まった表現を正しく使い、若者にしか通用しない言葉などは使わないように注意すること。

- ・基本的な敬語

元の言葉	尊敬語(相手のことを言う場合に使う)	謙譲語(自分のことを言う場合に使う)
言う	おっしゃる	申す・申し上げる
行く・来る	いらっしゃる	うかがう・参る
いる	いらっしゃる	おる
見る	ご覧になる	拝見する
聞く	お聞きになる	うかがう
する	なさる	いたす
食べる・飲む	召し上がる	いただく

- ・改まった表現

普段の言葉	改まった表現
あたし・僕・俺	私
会社	御社(おんしゃ)・貴社(きしゃ)
お父さん・お母さん・お祖父さん・お祖母さん	父・母・祖父・祖母
どっち・こっち	どちら・こちら
今日	本日